

モニタリング実施報告書

平成29年度（定期）（本市）モニタリング実施報告書

施設名	那覇市営奥武山体育施設
所在地	那覇市営奥武山野球場 那覇市奥武山町42番地1 那覇市営奥武山屋内運動場 那覇市奥武山町50番地の1地先 那覇市営奥武山トレーニング室 那覇市奥武山町42番地の1地先
指定管理者	名称 特定非営利活動法人 那覇市体育協会 代表者 会長 平良 悟 住所 那覇市字識名1227番地 電話 (098) 853-6979
指定期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日（3年度間）
モニタリングの実施方針・方法等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本施設の管理運営業務の確認にあたっては、「指定管理業務実績報告書」、毎月提出される「施設管理状況等報告書」、現地調査、利用者アンケート調査、指定管理者へのヒヤリング等により把握しました。</li> <li>・その後、指定管理者選定に用いた仕様書に示されている「業務内容」「業務報告」「実績報告」等の内容に沿って作成されたモニタリングシートで確認を行い、その結果を「モニタリング総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた方針」に記載しました。</li> </ul>
担当部課(問合せ先)	教育委員会 生涯学習部市民スポーツ課 TEL：098-917-3504（直通） 098-867-0111（代表） 内線2602 E-mail： <a href="mailto:e-s-sup001@city.naha.lg.jp">e-s-sup001@city.naha.lg.jp</a>

モニタリング総合コメント（本市）

指定管理者ならではの柔軟な対応やノウハウ、これまで培った運営実績を活かして利用者の要望に応える施設運営を行っている。「花と食のフェスティバル」や今季が初となった「巨人軍3軍キャンプ」等、連続する複数の大型イベントについて、主催者の利用希望期間や要望に応じて、受入れ体制を整え開催を可能としたこと、これにより利用人数が大きく増となったことは高く評価される。

課題であったスポーツ教室については、内容や開催時期を工夫した「親子でスポーツ教室」が好評を博し、今後も実施を望む声が上がっていることは、スポーツ教室参加の新しい展開として期待がもてる。

一方、利用者が年々増となっている屋内運動場やトレーニング室の衛生環境については、改善の余地がある。施設利用者に快適な環境を提供できるよう整備を図ることは急務である。

多くの人々に親しまれ利用される施設としての管理運営に今後も努めてほしい。

## 今後の業務改善等に向けた方針（本市）

### 1 改善・是正事項

屋内運動場及びトレーニング室の衛生環境について改善を求める。

### 2 その他

本市の厳しい財政状況を踏まえながら、施設設備の修繕や機能強化について、優先順位を検討していく。

## 1 基本的考え方及び管理体制

### ・設置目的について

那覇市営奥武山体育施設の設置目的である「スポーツ・レクリエーション活動の普及及び振興を図り、その他文化的な行事の用に供する」は、指定管理者である那覇市体育協会の設立目的と一致していることから理解が深い。設置目的に適った事業を計画し、管理運営を行っている。

### ・法令等の遵守について

管理運営を行うにあたっては、那覇市営奥武山体育施設条例や規則、関係する法令等を遵守している。

### ・利用者の平等な利用の確保について

日程調整や予約方法の工夫等を行い、平等利用の確保を図っている。

### ・管理体制について

職員の人数及び勤務形態は施設運営に支障がないよう図られており、また、適切な人員配置（施設によって求められる有資格者の配置等）がされている。奥武山運動公園内にある施設として、他団体との協力体制のもと管理業務を行っている。

AED研修や接遇研修（苦情対応や個人情報保護等について含む）を毎年行い、職員の資質向上を図っている。

定められた消防訓練の他に、大規模行事のまえには自主訓練実施など、危機管理体制の構築と維持がされている。施設の集中管理システムである防災盤（機械自動管理）は緊急時の手順がフローチャート化されている。

### ・個人情報保護について

施設利用申請書等の個人情報が適切に取り扱われ、管理されている。

## 2 公の施設のサービス向上及び経費削

### ・利用者に対するサービス向上について

各月の週末のうち一日は、「一般利用日」を設け、一般利用者の利用促進を図っている。

当日利用申請を可能とすることで、急な利用についても対応ができるように改善。

大規模大会などでは、主催者の要望に応じて、時間を柔軟に対応している。

予約抽選会の日時を変更（毎月25日⇒毎月1日）し、利用者の予定（準備等）がたてやすく

なるよう図った。

インターンシップ受入れや奥武山公園周辺の企業自治会、神社などで組織した奥武山活性化協議会に所属し、夏休み期間の夜間パトロールや清掃で協働のまちづくりに協力している。

・経費削減について

これまでに培ったコスト削減のノウハウを活かしながら、日常的に施設管理経費の削減に取り組んでいる。（毎日の光熱費メーター確認による管理や、修繕箇所の早期発見による修繕費削減など）

3 団体の概要及び管理運営能力（経営状態）

- ・昭和21年に設立され、平成14年に沖縄県の体育協会ですべて初めてNPO法人を取得。
- ・27のスポーツ加盟団体を擁し、様々なスポーツ大会や講習会などを開催し、那覇市民の健康づくりやスポーツ、レクリエーションの普及・振興を図る活動を行っている。地域に根差した生涯スポーツの浸透を担っている。
- ・指定管理業務について蓄積されたノウハウをもとに、年々、安定した維持管理を行っている。